

メディカルトリートメントで

エレ女の「ハッピー」

豊かな表情は、女性の魅力をいっそうキラキラと引き立ててくれるもの。その輝きをキープし続けるために、ボトックス治療

思い切り笑える私に!

SMILE」の秘訣 vol.3

という選択もあります。シワにとらわれず笑顔いっぱいの人を謳歌するビューティ・メダリストたちの美しき日々を密着。

武山さんの

「ハッピー-SMILE」SNAP



丸みが和らいで横顔がキリリとシャープに



髪で頬を隠さなくても頬がすっきり



どこから撮られても小顔印象をキープ



ビッグシルエットの服でもキリッと小顔!



お料理中でも表情はゆるみません



あごがシュツとして丸みが少なく!

エレ女 File 06 武山栄水子さん

“ずっと気になっていた丸顔がシャープに。より自由におしゃれやメイクを楽しんでいます”

キメ細かくなめらかなので、ふっくらとした、女性らしい美肌をもつ武山栄水子さん。日々の食事にも気を配りながら育まれた肌は、ハリとツヤに満ちていて健康そのもの。一見、ネガティブな悩みなどは無縁に思えますが、実はボトックス治療は体験済み。そして、最近再び、治療を実施。その理由は、昔からコンプレックスだったという、顔の丸みを改善するため、と語ります。

「顔が丸いと若く見えていいねって言われることもありますが、私にとってはコンプレックスであり、期待値がかなり上がっていたという武山さん。しかし、いざ受けたら、本当に効果があるのか、施術中の痛みはないのか、不安も大きかったといいます。

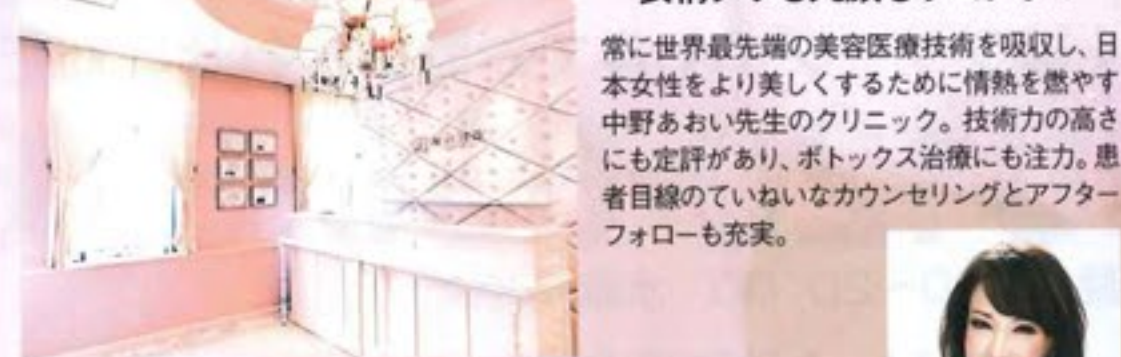
「初めは、キドキでしたが、実際の施術は、痛みもなく時間もあっという間。気になっていた部分に打ってもらったのですが、1カ月程度で効果を感じたことですが、気にしていたからか施術後3、4日目から変化を感じました。輪郭がすっきりしたせいか、表情がぐっと洗練されていきいき。気にならなくなると、笑顔も増えて、内面からも魅力がアップするんだと嬉しくなりました。だからこそ、こうしたプロの手による治療を上手に取り入れていくことは、やっぱり大切。女性として輝き続けるためにも、日々のケアと組み合わせながら続けていきたいですね」

1 大使館で開かれたパーティにて。あごのラインがすっきりとして、横顔にも自信がもてるように。2 友人と美容のイベントへお出かけ。輪郭がシャープになったので髪を耳にかけてパチリ。3 カメラ女子たちとお気に入りの服を着て撮り合い。笑顔にも自信がもてます。4 輪郭がシャープだと、お仕事スーツもキマります。5 おしゃれな友達と行った展示会。似合う洋服の幅も広がりました。6 美のために食も大切。お料理中のひとコマ。7 エラがすっきりしてあごがシュツ。小顔印象がアップして嬉しい!

PROFILE ● たけやま・えみこ ● ビューティ・メダリスト4期生。美容への関心と独自のメイク哲学、コスメに対する博識でメダリスト内でも影響力大。ボトックス治療は今回で2回目。

エレ女がボトックスビスタ®を体験したのは...

あおいクリニック銀座 業界屈指のゴッドハンドで表情シワも丸顔もサヨナラ!



DATA ● 東京都中央区銀座5-5-13 坂口ビル5F tel.03-3569-0686 ● 10時~13時、14時半~19時 ● 日・曜 ● ボトックス治療 額 ¥50,000~、エラ ¥100,000~ http://aoi-clinic.com/



常に世界最先端の美容医療技術を吸収し、日本女性をより美しくするために情熱を燃やす中野あおい先生のクリニック。技術力の高さにも定評があり、ボトックス治療にも注力。患者目線のよいカウンセリングとアフターフォローも充実。

エレ女 File 05 西村直子さん

“見上げて、驚いても、シワが寄らない! チャームポイントの“おでこ”がもっと大好きに”

そんな西村さんは、いついかなる時でも美しくありたいからと、日々のスキンケアはもちろんのこと、メンテナンスとしての美容医療も大切にしています。

「実は、私がこれまでにも入念にケアをしているのが、おでこ。つるんとした自分のおでこが気に入っていて、日々しっかりとケアに励んできたのですが、幼いころに負った怪我が影響で、年々おでこにシワが寄りやすくなってきました...」

日々のスキンケアだけでは限界を感じた西村さん。ドクターに相談し、思い切ってボトックスにトライ。顔の表情がなくなってしまうのでは...と不安でいっぱいだったと言いますが、いざ受けてみると、仕上がりの満足度は想像以上だった。

「豊かな表情は、女性を魅力的に見せるもの。だからシワで喜怒哀楽をきちんと表現できるように、シワが目立つタイプな動きだけやんわり止めてくれるのは、やっぱり嬉しいですよ。びくびくした表情をしたり、長身の方を見上げたりと、日常のシワが目立ちやすいシーンでも、おでこはすつとなめらかなまま、シワが気にならないから堂々としていられるようになり、気持ちまでどんどん明るくなってきました。とは言え、美しさは日々のお手入れの積み重ね。ボトックス治療の効果も持続している期間に、日々の保湿とリンクルケアをきっちりこなして、自力でもなめらかな肌をキープできるようにしておくことも、自然に魅力的に年齢を重ねていくために大切なことだと思っています」

PROFILE ● にしむら・なおこ ● ビューティ・メダリスト1期生。美容への関心と独自のメイク哲学、コスメに対する博識でメダリスト内でも影響力大。

1 趣味のポーセリンペインティングでのひとコマ。作業中は目まぐるしく変わる顔でシワが寄りやすいのですが、今では気にせず作業に集中できます。2 毎朝の洗顔の際、合わせ鏡で肌をチェック。年齢に合った自然な表情に大満足。3 愛犬のマノンと。素のままの表情にもより柔らかさが出るように。4 年に2回開催される「0008」の受注会。テンションが上がってもシワは気になりません! 5.6 主人とお寺のお庭を散策。自然光が眩しくても強いシワが入らないのも嬉しいですね。

西村さんの

「ハッピー-SMILE」SNAP



作業に集中してもなめらかな額をキープ



鏡で表情をチェック。隙のない肌に満足!



愛犬と一緒に自然体な表情でも死角なし



「0008」デザイナー山口さんと笑顔でパチリ

25年以上の歴史があるボトックスビスタ®って?

「ボツリヌス菌」のイメージから“こわいもの”と苦手意識をもつ人がいまだに少なくありませんが、「ボトックスビスタ®」は、25年以上の歴史をもつ薬剤です。もともとは、1989年に米国で「斜視および眼瞼痙攣」の治療薬として承認が得られた薬剤で、日本では1996年から使われています。美容医療の分野では、2002年に米国FDA(米国食品医薬局)の承認によって、ボトックスビスタ®のシワ治療がスタート。また、日本でも2009年に眉間のシワ、2016年に目尻のシワに対する治療目的での厚生労働省の承認が得られています。あらゆるエイジングサインに悩む女性たちを救う幾つもの可能性を秘めているのです。



自然光の下でもシワの陰が入りません



紅葉を見上げる仕草にも自信がもてます